

【質疑応答】

質問者 1：人間とロボット、発達障害者とロボットのかかわりとして、人間の行動パターンを統計的に判断し、最適な行動を行うための研究は怎么样了のか。

講師：人間とロボットのかかわりの研究は、ここ 10 年程度で行われており、理論はまだ構築されていない。現在は、点としての知見を見出している段階であり、心理学的なアプローチも徐々に加味され始めている。

質問者 2：視覚障害者も音源定理ができず外出できないとの問題があるが、音をコントロールする研究はどのようにになっているのか。

講師：補聴器を利用し、指向性を高める研究を行っているが、個人差が大きいためフィッティングが難しい。可能であれば、人の声／アナウンスの音のみを拾い、その他の音を除去できる技術あればよいが、未だ至っていない。

質問者 3：各技術要素を統合するための研究はどのようにになっているのか。

講師：体系化された統合する技術はない。各メーカーの製品製作の過程において、その都度パッケージングを行う際に様々な技術を統合することで成立している。

以上